

メンバー、ボランティア、学生
みんな仲間!

令和3年9月号

けやきと仲間 めーる



こころの病と闘っている人々と千葉大学生や周囲地域との協働の会 地域活動支援センター「けやきと仲間」
令和3年9月1日(第197号)



11日 ボウリング

流尾哲也さんの奥様の典子さんがいらっしゃいました。左の写真の通り、とてもお上手で在りし日の哲也さんを彷彿させるものがあって、皆さんも口々に「流尾さんを思い出すね」と感動的な出会いでした。

27日 田野直さんを偲ぶ会

テレサテンの曲を聴きながら

ぎやまん亭のチャンポン…



田野さんが好きだった
エアホッケー



4日に1日だけの千葉大学看護学部実習生ひとり・教員研修 鈴木美央先生



午前中は、ウクレレ。午後は、書。



実習生は「向」



鈴木先生は「青」

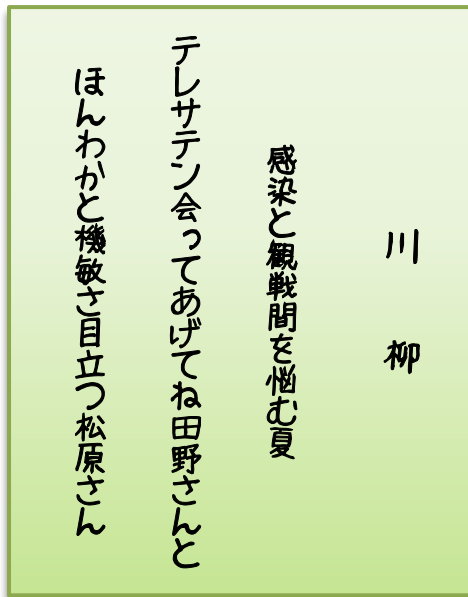
12日 囲碁・将棋

中野さんが久しぶりに登場し澁谷さんと熱戦。赤津さんはやむなく自宅待機



松原絵里子さんより

春から週に1~2度で働いています。趣味は音楽鑑賞です。よろしくお願いします。



初めましてなおちゃんの漫画に寄せて

今月号の4コマ漫画初めましてなおちゃんですはいいい話だった。病気の母であってもまた自分が病気であってもお互いの愛情が感じられ感動しました。人は病気や障害で幸不幸を決めるものではなく、何よりも産んだこと生まれてきたこと生きていることを肯定し、お互いの愛情によって結びついているんだということを気づかせてくれました。なおちゃんありがとう。平鹿さんよりなおちゃんにお伝えください。

(ヤマヤ)

なおちゃんの漫画やさしい笑顔ですね〜。きっと優しい方でしょうね(^-^) コロナも気候も厳しいですね。みなみなさまご自愛ください。(ウマダ)

8月下旬よりちいき新聞のポスティングを始めました。(白井さんが参加しました)

配布区域は、松波1丁目。作業期間は、火曜の午後から金曜日に。市政だよりと違うところは新聞折込の作業もあるということ。

白井さんにインタビューしました。

7月下旬、僕はスタッフと一緒に「けやきと仲間」の3階で、地域新聞社の方に「ちいき新聞」のポスティングについて説明を受けました。「市政だより」のポスティング(松波2丁目、1丁目)には時々参加しています。実は、B型事業所を数カ月前に人間関係でやめました。その後、「働かなければ」という気持ちから、「働きたい」という気持ちの方が強くなって来て焦っていました。そんな僕の気持ちの変化を察してスタッフが、「白井さん、『地域新聞』のポスティングの話があるけど」と声をかけてくれました。月に一度の「市政だより」と違い、「毎週」。週3日の仕事ということで「やりたい」と思いました。

地域新聞社の方が「折り込み作業の方法」を細かく説明してくれた時に、自分は緊張してたこともあり、その作業がすごく難しそうで自信が消えかかりました。スタッフが、「すぐにやめますでは、迷惑になりますよ」と言い、地域新聞の方も、「やめる時には一カ月前に」と言われました。少し考えてから、やっぱりやりたいと思い、「やりたいです」と答えました。8月25日(水)がスタートだということで、緊張しながらその日を待ちました。

8月24日の午後に、ケヤキに行ったら、「ちいき新聞」がドサッと置いてあってびっくりしました。早速折り込み作業を始めました。

25日(水)、プログラムの「昼食作り」はパスしようと思ったけれど「昼食作りは参加した方が良くと思う」とスタッフに助言されました。「盛岡風冷麺と桃」は美味かったです。休憩を挟んでまた、折り込み作業。冷麺と桃の味を思い出しながら。

26日(木)は、午後の囲碁以外は、折り込み作業。夕方、終了。27日(金)は、ちいき新聞ではなく、慣れている市政だよりのポスティングをしました。その後、田野さんを偲ぶ会に参加。お世話になった田野さんも少しは安心してくれたでしょうか。

大変な作業ですが、作業に没頭し過ぎないように他のプログラムにも参加しようと思っています。こんな感じの一回目の「ちいき新聞」ポスティングでした。皆さん、一緒にやりませんか。

